

# 令和2年度 学校評価アンケート結果

光市立上島田小学校

※ 評価点は4点満点

学校評価項目		児童	保護者	地域	職員	総合評価		考察	
1	学力の向上	教員の授業力、学力向上を目指した授業改善に関する評価	3.78	3.81	3.75	3.50	3.46	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業改善について、児童、保護者への理解が進んだといえる。</li> <li>家庭学習に関しては、学習の記録表の活用により、ここ数年、定着している様子が伺える。</li> <li>学習意欲については本物体験等、地域の皆様のご協力が大きく影響していると思われる。</li> <li>学力の向上に関しては今後、タブレットを効果的に活用し、学びの可能性を広げていきたい。</li> </ul>	
2		家庭学習の定着に関する評価(学年×10+10分)	3.41	3.33	-	3.40			
3		学習意欲を引き出すための教材開発、地域人材の活用に関する項目	3.39	3.37	-	3.40			
4	心の教育の重視	体験活動を通じた心の教育の推進に関する評価	3.78	3.02	3.88	3.50	3.39	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験活動に関しては、地域の方や児童がほぼ満足している結果となった。</li> <li>読書については、子どもたちは達成感を感じていた。一方で家庭での読書推進をPTAと検討していく必要がある。</li> <li>挨拶に関しては、元気よくあいさつする子どもが少ないという意見をいただいている。引き続き、集団下校で声の大きさや、進んで挨拶する大切さを指導、賞賛していく。</li> </ul>	
5		読書活動に関する評価(一人50冊/年間)	3.72	2.35	-	3.50			
6		気持ちのよい挨拶の励行に関する評価	3.35	3.33	3.25	3.50			
7	体力・安全の充実	「早寝」・「早起き」・「朝ごはん」運動に関する評価	3.38	3.10	-	3.50	3.37	<ul style="list-style-type: none"> <li>「早寝」「早起き」「朝ごはん」運動については、保護者の評価が低かった。臨時休業だった影響もあるかもしれない。</li> <li>外遊びについては、学校の休み時間はたくさん児童が元気に遊んでいる。ただ、コロナ禍の状況で体育科の時間は形態を工夫して取り組んだ。</li> <li>安全な行動については、今後も主体的に判断できるように集団下校や避難訓練等で、子どもたちの意識を向上させていきたい。また、感染拡大予防も日常化させたい。</li> </ul>	
8		外遊びの奨励と多様な運動経験に関する評価	3.65	3.15	3.38	3.20			
9		危険予測能力を身につけた安全な行動に関する評価	3.68	3.15	3.38	3.50			
10	連携・協働	CSに関する評価	3.28	3.00	3.75	3.40	3.20	<ul style="list-style-type: none"> <li>CS活動に関しては、地域の方の意識が高く、教育活動にすっかり浸透してきた。すもも大会が中止になったり、運動会が縮小となったりしたが、地域の方や保護者の方と可能な限りつながるように心がけた。</li> <li>今年度、交流活動が例年に比べて大幅に減った。今後はICTを活用してつながるなど工夫したい。</li> </ul>	
11		幼保・小・中、小・小の交流や連携に関する評価	3.58	-	-	2.50			
12	児童理解	児童理解の深化と適切な対応に関する評価	3.54	3.21	3.25	3.50	3.40	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も全校体制で対応していくことができるように教職員、保護者、地域の方と課題を共有し、連携していく必要がある。</li> </ul>	
13	業務改善	業務の効率化と健康の保持に関する評価	-	-	-	3.50	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き業務の効率化を図っているが、ICTの活用の仕方など新しく取り組む業務もあり、なかなか進んでいない現状である。</li> </ul>
14		組織力の向上に関する評価	-	-	-	3.40	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織として共通理解して学校運営に携わることができるように積極的に話し合いを行ってきた。今後もお互いに高め合う教職員組織を目指していきたい。</li> </ul>

## 今年度の総括

全体を見てみると、地域の皆様方に支援をいただきながら、保護者の皆様方も進んで学校支援の活動に参加されることが定着してきた。一方、コロナ対応により交流活動の中止や学習活動の制限により、学校運営に影響が出ている結果が見えた。臨時休業により懸念されていた授業時数の確保についてはゆとりはないが、確保できる見通しである。学校評価の目標数値は80%の3.20であるが、総合評価では目標数値の3.20を超える高い評価をいただいている。今後もコロナ禍での学校運営が続くと思われるので、感染予防の徹底をした上で可能な交流活動や行事について検討を行ってきたい。上島田小学校の地域性を活かし、上島田小学校らしい、充実したCS活動を中心とした教育活動を展開していきたい。